

官公庁ダイヤル

▶日光警察署から

7月と8月における事故防止を重点にすすめてきましたが、交通事故の関係では2か月間に市内で74件の事故が発生し、死者2人、負傷者50人という状況でした。つぎに刑事犯罪の面では、当初心配した性犯罪は比較的少なく、また奥日光地区のキャンプ場の防犯対策についても大きな事故もなくすみました。今後もご協力をお願いします。

▶日光土木事務所から

現在、国庫補助を受けて工事を行なっている箇所をお知らせします。

- 細尾町大木戸砂防工事 480万円 (42.10.31完了)
- 華叡の滝砂防工事1,040万円 (43.1.30完了)
- 御幸町船ヶ沢砂防工事 660万円 (42.11.20完了)
- 中宮祠蘆浦橋幸の湖橋橋梁工事 1,366万円 (42.12.30完了)
- 同上上部口のメタル 2,000万円 (43.1.26完了)
- 細尾町舗装工事5,300万円 (43.1.10完了)
- 足尾峠防災工事400万円(43.1.12完了)
- 上鉢石町歩道工事247万円 (42.11.28完了)
- 安川町横断歩道橋 1,900万円 (43.3.25完了)
- 小太郎坂改良工事 107万円(42.11.3完了)
- 工事額合計 1億3,500万円

▶日光植物園から

8月中の入園利用者数をお知らせします。団体で10,735人、一般が2,901人、合計13,636人となっています。入園料でみますと220,085円となっています。

▶中宮祠治山工事事務所から

山王林道(光徳~川俣)の石積工事を実施しますが、紅葉期にまにあうよう今月の10日から20日まで交通止めして工事を行ないます。その後も15日ごろまで5か所ほど石積工を行ないます。これは交通止めをしないで工事を行ないますが、通行する際には十分注意してください。

資料 日光市広報委員会
 編集 総務課文書係
 印刷 中津印刷所
 発行 栃木県日光市 中鉢石町999
 日光市役所

引揚当時の年齢	引揚者	遺族
50歳以上	160,000円	112,000円
35歳~50歳未満	100,000	70,000
25歳~35歳未満	50,000	35,000
20歳~25歳未満	30,000	21,000
20歳未満 (0歳は非該当)	20,000	14,000
備考	引き続き8年以上生活の本拠をもっていた者10,000円を加算	遺族の配偶者(事実婚を含む)の子・父母

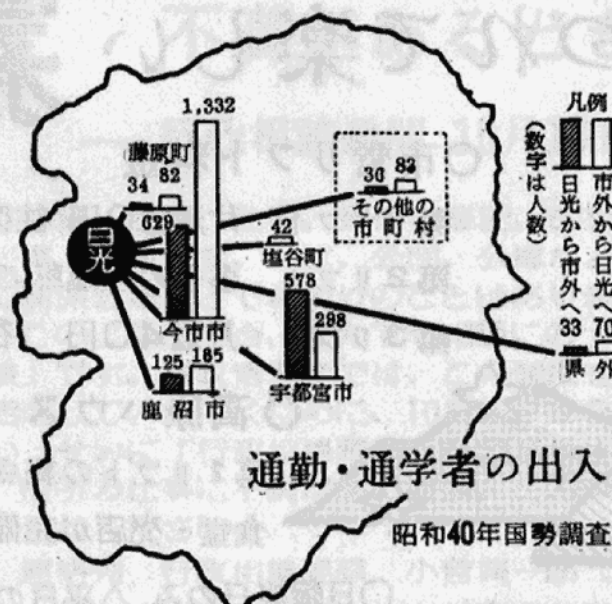
このほど支給法が制定され、引揚者等に対して特別交付金が支給されることになりましたので、該当する方は福祉事務所へ、本邦(小笠原、沖縄を除き)以外の地域に昭和二十年八月十五日まで引き続き一年以上生活の本拠をもっていた方。外地に終戦日まで引き続き一年以上生活の本拠をもっていた方で終戦によりやむを得ない理由で

引揚者に特別交付金 最高16万円を支給

戦没者の父母等に 10万円を支給

- 支給法の制定により戦没者の父母等に特別交付金が支給されることになりましたので、該当する方は福祉事務所へ申請してください。
- 該当する方
 - 昭和十二年七月七日以後死亡した戦没者の父母または祖父母。
 - 戦没当時、その死亡した者以外に子、孫がいなかった者。
 - 生計を別にしている実子。
- 現に公務扶助料、年金などを受ける権利がある者。
- 戦没者死亡後、子または孫がいなかったため養子をもつた者
- ※支給額 一〇万円(五年償還国債)
- ※支給されない者
 - 昭和四十二年三月三十一日までのあいだに子または孫をもつた者。

国調に見る日光市



昭和四十年国勢調査の従業地に関する集計結果がこのほど公表されました。結果によると、市外から日光市に通勤、通学している人は、二、一三〇人で日光から市外通勤・通学している人(一、四三五人)より六九五人多いことがわかりました。これを、地域別にみたのが左のグラフですが、本市との交流が最も多いのは今市市で、次いで宇都宮市、鹿沼市、藤原町となっています。